

MHF®I Connector
<for MHFI PLUG(2.00)>

Instruction Manual

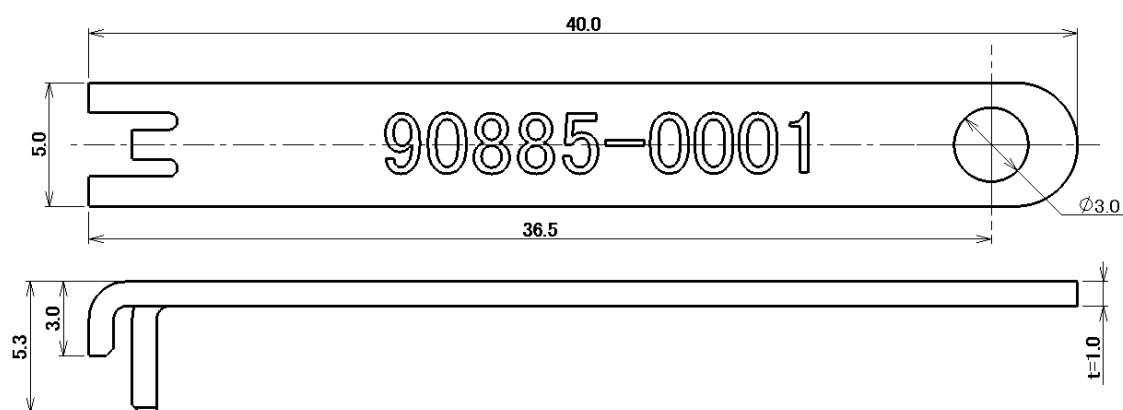
1	S23411	November 21, 2023	K.Tanaka	K.Yufu	Y.Hashimoto
0	S17382	May 17, 2017	S.Hamada	T.Hirakawa	K.Yotsutani
Rev.	ECN	Date	Prepared by	Checked by	Approved by

弊社、MHF CONN.の取り扱いに際して、本コネクタを安全に御使用頂くことを目的とし
コネクタの挿入・抜去の手順及び注意点を記述致します。

【挿抜 JIG について】

挿抜を行う際、ケーブルコネクタ首部へのストレスを避ける為、下図形状の様な JIG（1 例）を御使用下さい。

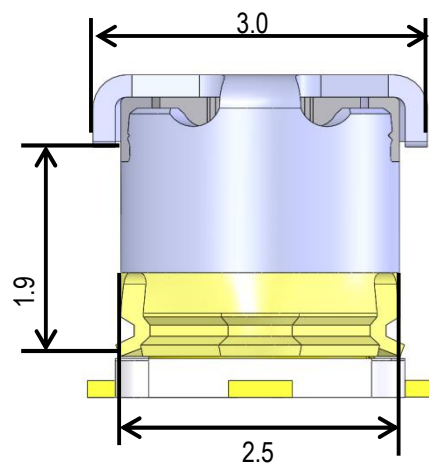
ケーブル側コネクタには JIG 専用の引っ掛け形状が設置されています。



Unit : mm

Fig.1 推奨 挿入抜去 JIG

※P/N: 90885-0001



Unit : mm

Fig.2 抜去 JIG 引っ掛け形状配置図

【コネクタ挿入手順】**1.手で直接嵌合する場合****① ケーブル側コネクタの保持方法**

Fig.3 のようにケーブル側コネクタのケーブルを持ちます。

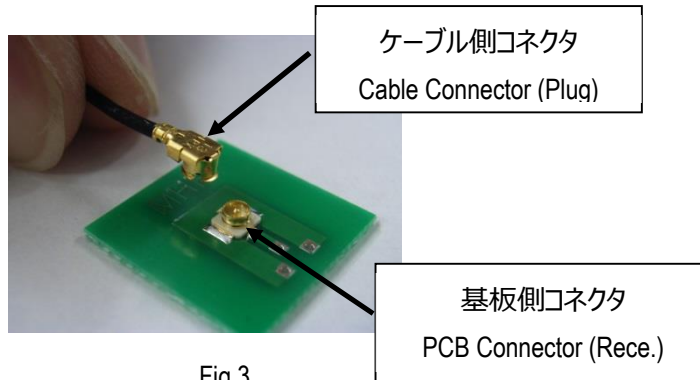
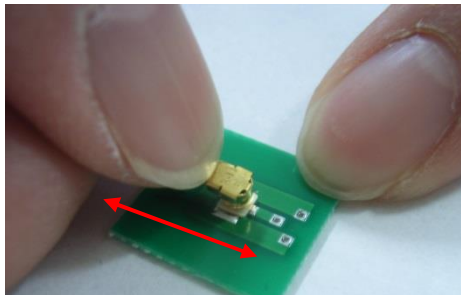


Fig.3

② ケーブル側コネクタのセット方法

Fig.4 のように、基板側コネクタとケーブル側コネクタをセットします。
セットしたら前後に軽く動かし、動かないことを確認します。



前後に動かし、動かないことを確認

Fig.4

③ 嵌合方法

Fig.5 のようにケーブル側コネクタのセンターを真上から押し、カチッという音がすると、嵌合完了となります。

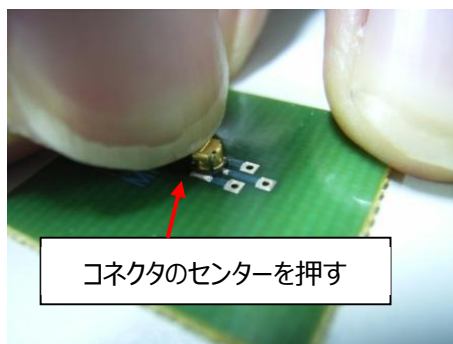


Fig.5

注意事項

・必ずケーブル側コネクタが基板と平行になるようにセットしてください。Fig.7 のように曲がったまま嵌合するとコネクタの破損の原因となります。

Correct connector mating Parallel <OK>

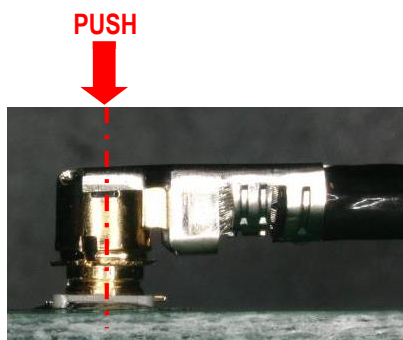


Fig.6

Wrong connector mating Not parallel <NG>

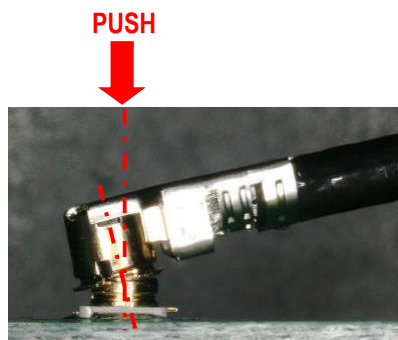


Fig.7

2.挿抜 JIG で嵌合する場合

- ① ケーブル引き出し方向から治具を基板と平行にスライドさせてコネクタへセットします。(Fig.8-a)
- ② ストッパーに当たるまで治具をスライドさせプラグコネクタ全体を抱えるようにします。(Fig.8-b)
- ③ 基板(基板側コネクタ)に対し垂直に治具を押し、コネクタを嵌合します。(Fig.8-c)

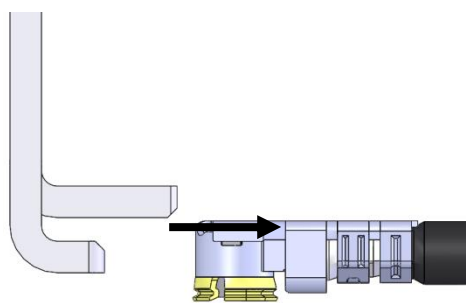


Fig.8-a

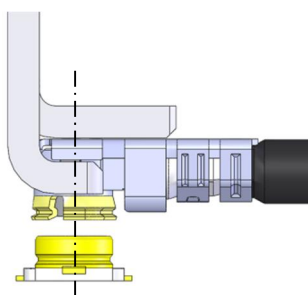


Fig.8-b

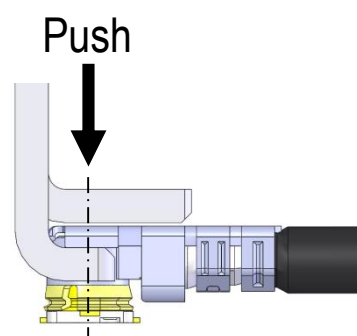


Fig.8-c

【コネクタ抜去手順】

- ① ケーブルの反対側から治具を基板と平行にスライドさせてコネクタへセットします。
- ② ストッパーに当たるまで治具をスライドさせプラグコネクタ全体を抱えるようにします。
- ③ 基板と垂直に治具を引き上げ、コネクタを抜去します。

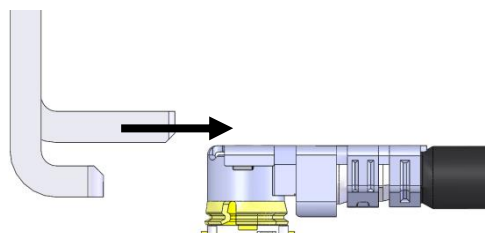


Fig.9-a

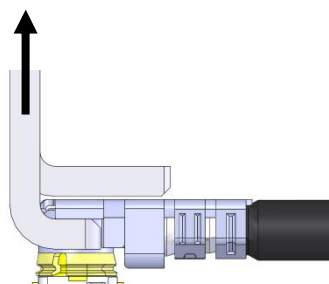


Fig.9-b

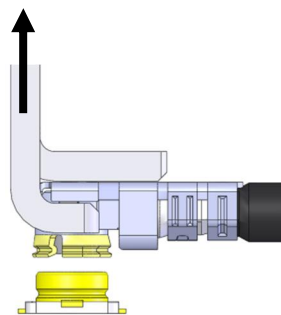


Fig.9-c

注意事項

- ・ケーブルを引っ張りコネクタの抜去を行わないでください。
- ・治具は必ず基板と垂直に引き上げてください。(Fig.10)
- ・手で抜去する場合は、治具と同様に両端の引っ掛け形状を基板と垂直に引き上げて下さい。

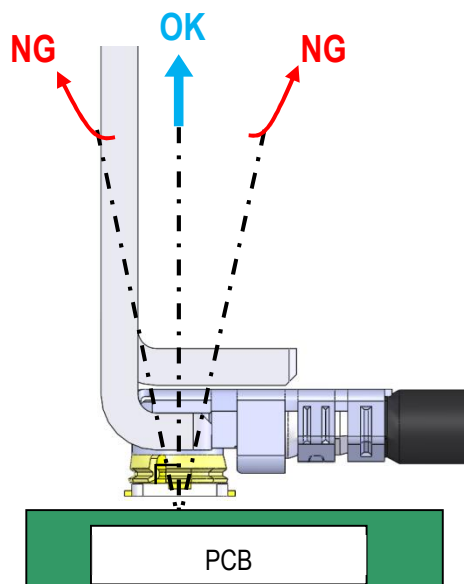


Fig.10

【コネクタ取り扱いの注意】

Fig.12 のように、矢印方向に常に力が加わるようなケーブルの引き回しを行うと、嵌合外れやコネクタの破損等の恐れがありますので、ご注意願います。

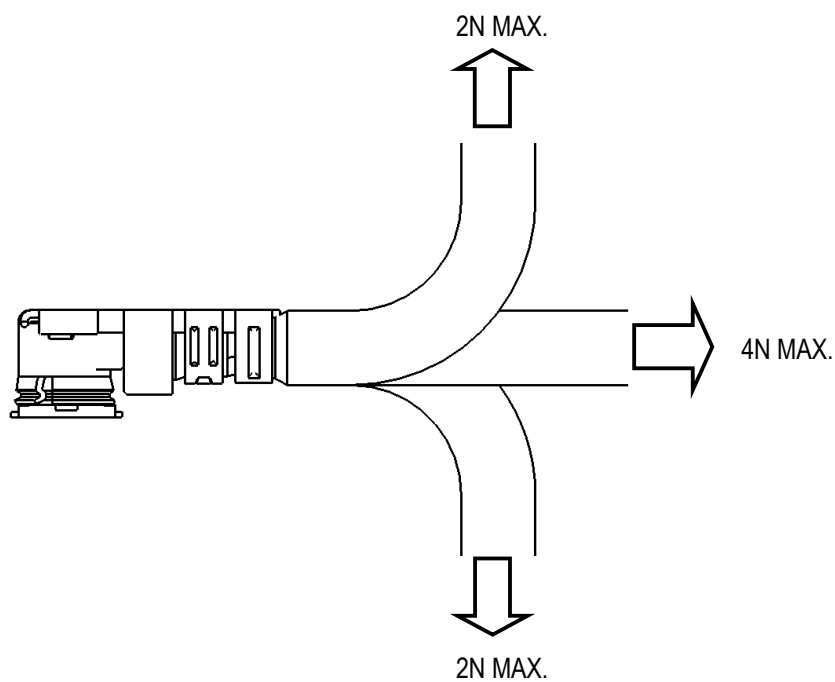


Fig.12